

藤岡警察署協議会議事録

(令和6年度第3回定例会議)

開催日時	令和6年12月20日(金) 視察 午後2時30分から午後3時50分までの間 定例会議 午後4時から午後5時15分までの間		
開催場所	視察 駐在所 (美九里駐在所、下日野駐在所及び緑埜駐在所) 定例会議 藤岡警察署会議室		
出席者	委員 (定数7人)	山口会長、黒田委員、吉野委員、村田委員、金谷委員、 榊原委員、黒澤委員	計 7人
	警察	木村署長、中嶋副署長、下境警務課長、高橋会計課長、塚家生活安全課長、神宮地域課長、松嶋刑事課長、青柳交通課長、警備課長、警務係長	計 10人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 視察等の行事 令和6年12月20日午後2時30分から午後3時50分までの間、藤岡警察署管内3駐在所(美九里駐在所、下日野駐在所、緑埜駐在所)に対して激励訪問を行った。</p> <p>2 DVD視聴 定例会議に先立ち、石破内閣総理大臣の犯罪被害者支援ビデオメッセージを上映した。</p> <p>3 会長挨拶 今年も師走となり、年末年始の慌ただしい時期を迎えるに当たり、本年最後の定例会議を開催できたことに感謝申し上げる。委員の皆様には、藤岡警察署庁舎の新築移転に関する要望書を藤岡市長に渡した要請行動、定例会議前に行った3駐在所の激励訪問に協力をいただき感謝申し上げます。 最近、報道でよく闇バイトに関する事件を耳にする。特殊詐欺等の被害も続いている印象を受ける。これらは住民にとって大きな不安要素となっており、対応する警察にとって非常に厳しい情勢にあると言える。そして、藤岡警察署管内では、去年の交通死亡事故で6人が亡くなり、本年は先日発生した事故を含めて3人が亡くなっている。 その様な中、藤岡市内で発生した殺人事件は犯人検挙に至るなど、安全・安心のために署員には一丸となって対応してもらっている。住民が安全で安心して暮らせるためにも、引き続き、官民協力による取組を強化していただきたい。 年末年始の警戒活動が続くので、署員は体調を崩さぬよう気をつけていただきたい。</p> <p>4 署長挨拶 年末の忙しい中、令和6年度藤岡警察署協議会第3回定例会議に出席をいただき感謝申し上げます。前回に続いて市内3駐在所の激励訪問を行い、駐在所員に励ましの言葉をいただき心から感謝を申し上げます。 管内の状況は、養護老人施設の殺人事件について犯人の検挙に至っている。交通関係では、共同危険行為を行った少年を逮捕した。引き続き、交通死亡事故抑止対策を推進し、</p>			

1 1月末までは交通死亡事故を1件1名に抑えたが、残念ながら先日の事故で1件2名が亡くなっている。散発的ではあるが金属盗や空き家に対する空き巣等が発生し、高額な特殊詐欺被害も発生するなど、依然として厳しい情勢が続いている。

年末年始を迎えるにあたり、住民の不安を少しでも取り除けるよう、署員一丸となって取り組んでいく。委員の皆様には、引き続き、警察行政に関する意見や要望等をいただくとともに、今後のさらなる協力をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

5 定足数報告（会長）

委員定数7人のところ、7人全員が出席しており、定足数を満たし、開催及び議決が有効である旨を報告した。

6 管内概況説明（説明者 警察署長）

令和6年11月末の管内概況

- (1) 刑法犯認知・検挙状況
- (2) 管内で発生した主な犯罪
- (3) 少年犯罪検挙人員状況
- (4) 特殊詐欺認知状況
- (5) 交通事故発生状況
- (6) 110番通報受理状況
- (7) 警察署別治安情勢
- (8) 外国人に対する防犯・交通講話実施の推移
- (9) 令和6年9月～11月の主な警察署活動

7 協議（○～委員、●～署長等）

(1) 意見、要望等

- 藤岡警察署の年末年始の取組は。自主防犯対策としてできることは何か。〔質問〕
- 県警では、年末特別警戒期間として、特殊詐欺被害防止、金融機関等の警戒、住宅を対象とした強盗警戒等を行い、住民に安心感を付与する取組を行う。地域行事では、神社等で雑踏警備を行う。自主防犯対策は、自宅等の施錠、防犯カメラ等の設置、ながら防犯（散歩や買い物等をしながらのパトロール）がある。闇バイトによる強盗事件は、業者を装って対象とする家を下見するなどと言われている。不審な来訪者を自宅へ招き入れないことが重要になる。〔回答〕
- 闇バイトについて警察が講じる対策は何か。〔質問〕
- SNSで闇バイトに応募した者による犯罪行為の検挙については、特殊詐欺に係る検挙者数が全検挙人員の約3割を占めており、大半が若年層となっている。犯罪実行者募集情報には、情報掲載者に個別の警告を行い、ネット検索する者にも注意メッセージを表示する対策を講じている。学生ボランティア（サイバーパトロールコラボレーター）と連携し、有害情報としてインターネットホットラインセンターに通報する活動を行うほか、情報モラル講習会を通じて注意喚起を行っており、闇バイトは犯罪行為であること、警察が保護対策を行っていることなどを若年層を中心とした世代に対して広報啓発を推進して行く。住宅地周辺のきめ細かい警察活動を徹底し、赤色灯を点灯させた警戒活動を強化していく。〔回答〕
- 中高生の自転車事故が全国ワースト1位との報道があるが、ヘルメット着用率は高いと認識している。中高生の自転車事故が多いのは何故か。〔質問〕
- 中高生の自転車事故数とヘルメット着用率は、委員の指摘のとおり。県内の自転車関係する交通事故は、中高生が当事者となるものが半数近くを占め、発生場所は市町村道で交差点付近が多くを占める。交通量の少なさで気が緩んで安全確認が疎かに

なっているためと思料されることから、学校における安全教育、危険箇所等での指導警告、悪質な自転車利用者には検挙で臨むなど、自転車も車両との認識を浸透させ、交通ルールを遵守する意識を高めて抑止を図っていく。〔回答〕

- 藤岡インターから前橋長瀬線の合流地点にトラック等が停車している場合がある。その場所は停車しても良いのか。合流地点と考えると危険ではないか。〔質問〕
- 当該地点は、指定駐停車禁止場所又は法定駐停車禁止場所に当たる。道路上の駐車は、視界を妨げるなどの危険性が認められる。パトロール活動で駐停車している車両を認めた際には指導警告等を行い、安全を確保していく。〔回答〕
- 緑町郵便局北西側の丁字路には、カーブミラーが3個設置されているが、死角があり、視認性が不十分になっている。改善措置を検討してほしい。〔要望〕
- 道路形状等を踏まえ、早急に、道路管理者等と協議して改善措置を講じたい。〔回答〕
- 近年の少子化等は、警察官の採用にも影響があるのか。〔質問〕
- 警察官採用試験の倍率の推移は、減少傾向にある。警察官という職業の魅力を知ってもらうため、SNSや就職情報サイトを活用した広報活動、Web説明会や合同企業説明会への参加、オープンカンパニーや各警察署でのワンデイ仕事体験等の職業体験活動に取り組んでいる。働きやすい職場環境の構築に向け、年次有給休暇の年間取得目標を設定しているほか、時間外勤務の縮減等にも取り組んでいる。〔回答〕
- 防犯対策として防犯カメラの有効性が取り上げられている。個人がカメラを設置する場合、どの様な点に留意すべきか。〔質問〕
- 防犯カメラは、肖像権の侵害に関係している。公共的な場所であれば、防犯上の必要性を理由に撮影できるが、近隣家屋についてはプライバシーの問題から撮影できない。設置に当たっては周囲に配慮する必要がある。〔回答〕
- 置き鍵（個人宅の周りに隠した鍵）を物色する不審者について注意喚起を受けた。その様な事案が発生しているのか。〔質問〕
- 当該情報は把握済み。パトロール活動を行うとともに情報入手に努めている。不審者には、職務質問等を実施して検挙で臨んでいる。見かけた際は、その都度通報するよう周知してほしい。〔回答〕

(2) 活動報告

ア 第1回定例会議で決定した藤岡警察署庁舎の新築移転に関する要望書について、11月6日、市役所担当課との調整により、藤岡市長に直接手交し、候補地に関して意見交換を行った旨を報告した。

イ 管内7駐在所の視察（激励訪問）は、前回（9月27日、4駐在所）に続き、残り3駐在所に対して実施し、取組によって駐在所存在の必要性和要望（警戒活動）を得られた旨を報告した。

8 備考

令和6年度第4回定例会議は、2月28日に開催する予定。